

2025 年 9 月 16 日

「秋の踏切事故防止キャンペーン」を実施します！

JR北海道では、踏切事故を防止するため、令和7年秋の全国交通安全運動の実施にあわせ、9月21日から「秋の踏切事故防止キャンペーン」を実施します。キャンペーン期間中は、踏切や駅コンコースで「踏切手前では早めのブレーキで確実な一旦停止」や「万が一踏切内に閉じこめられた場合そのまま車を進めてまず脱出する」などを駅及び列車内の車内放送等により呼びかけます。



踏切道での啓発



駅コンコースでの啓発



デジタルサイネージで啓発

《踏切キャンペーンの様子》

■実施期間

2025 年 9 月 21 日(日)から 9 月 30 日(火)までの 10 日間

■実施内容

- ・ 駅構内でのデジタルサイネージ等による踏切事故防止の呼びかけ
- ・ 踏切等でのポケットティッシュやリーフレットを配布して呼びかけ
- ・ 列車内での車内放送や特急列車の客室内情報表示装置での呼びかけ
- ・ ラジオ放送による踏切キャンペーンの告知とラジオCMによる踏切事故防止の呼びかけ
- ・ 関係機関・団体・自動車学校・企業等を訪問して呼びかけ

＜今年度の踏切事故＞

今年度における JR 北海道での踏切事故は発生していません。また、踏切事故には至っていませんが、警報機が鳴り始めてからの車両の直前横断や立ち往生、非常ボタンの動作などで列車が緊急停止した件数については 8 月末時点で 133 件発生しています。一歩間違えば悲惨な事故になりかねない事象です。踏切手前での確実な一旦停止と安全確認など交通ルールを守ることによって踏切事故を防ぐことに繋がります。